

## システム利用前の準備作業

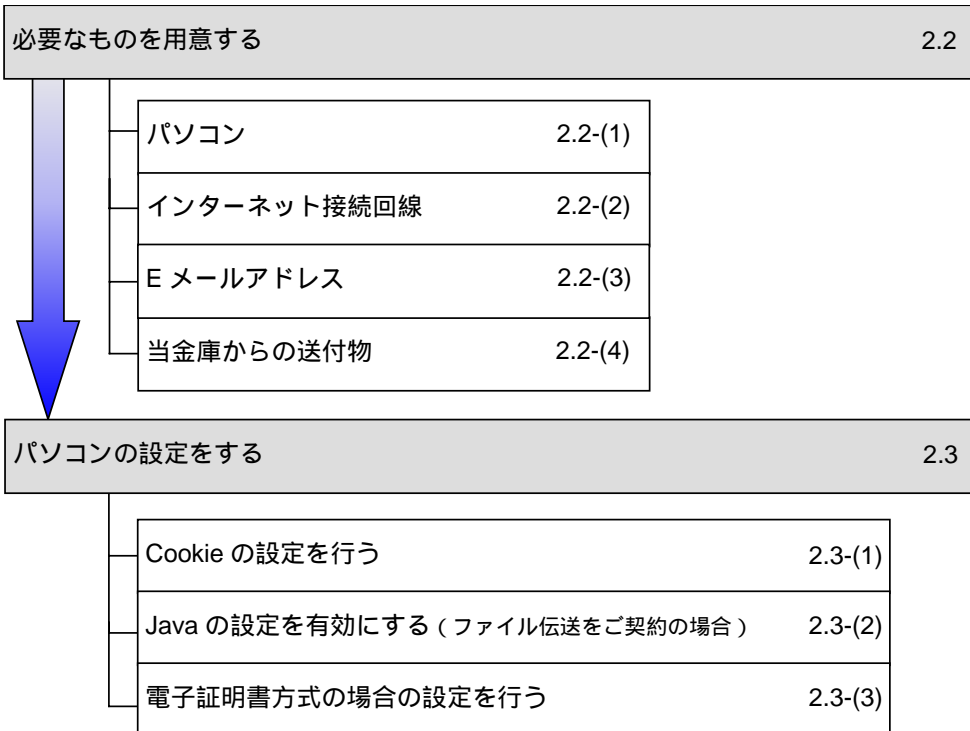
---

この章では、システム利用前の準備作業について説明します。

2.1	準備作業の流れ	2-2
2.2	必要なものを用意する	2-3
	(1) パソコン	2-3
	(2) インターネット接続回線	2-4
	(3) Eメールアドレス	2-4
	(4) 当金庫からの送付物	2-4
2.3	パソコンの設定をする	2-5
	(1) Cookie の設定を行う	2-5
	(2) Java の設定を有効にする ( ファイル伝送をご契約の場合 )	2-6
	(3) 電子証明書方式の場合の設定を行う	2-9

## 2.1 準備作業の流れ

準備作業の流れは、以下のとおりです。



## 2.2 必要なものを用意する

ここでは、本サービスをご利用いただくために必要なものについて説明します。

### (1) パソコン

次の動作環境を満たすパソコンが必要です（推奨環境）。

#### 補足

Macintosh はご利用いただけません。  
帳票を印刷する場合は、プリンタを用意していただく必要があります。

#### 電子証明書方式

OS	Internet Explorer
Windows 2000 SP4	6.0 SP1
Windows XP SP2、SP3	6.0 SP2、6.0 SP3、7.0
Windows Vista SP1	7.0

#### ID・パスワード方式

OS	Internet Explorer
Windows 2000 SP4	6.0 SP1
Windows XP SP2、SP3	6.0 SP2、6.0 SP3、7.0
Windows Vista SP1	7.0

#### 補足

電子証明書方式の場合は、この他にも Windows ユーザー権限などの設定が別途必要です。  
ブラウザについて、以下の設定が別途必要です。  
・Cookie（クッキー）の設定  
・Java の設定（ファイル伝送をご契約の場合）  
・セキュリティレベルの設定（電子証明書方式の場合）  
本サービスは 128 ビット SSL の暗号通信方式を採用しております。128 ビット SSL に対応していないブラウザをご利用の場合は、SSL セキュアページにアクセスできません。  
会社などの社内 LAN において、FireWall を通じてインターネットに接続している場合、FireWall の設定によって SSL による通信を利用できないことがあります。

#### 参照

ブラウザの設定については、「2.3 パソコンの設定をする」参照  
電子証明書方式の場合に必要な設定については、  
2.3「(3) 電子証明書方式の場合の設定を行う」参照

上記は動作確認済みの環境ですが、動作を保証するものではありません。

Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Java は、Sun Microsystems, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

最新の推奨環境につきましては、当金庫までお問い合わせください。

## (2) インターネット接続回線



インターネットへ接続できる環境であれば、回線の種類に制限はありません。  
インターネット上のホームページが閲覧できること、および E メールが受信できることを確認してください。

## (3) E メールアドレス



「管理者機能」利用時におけるセキュリティ向上のため、管理者宛に E メールを送信します。  
管理者が利用できる E メールアドレスを用意してください。

## (4) 当金庫からの送付物

以下のものが、当金庫から到着していることを確認してください。

- ・ 法人 IB 申込書（控）

< 申込書例 >

- ・ お客様カード

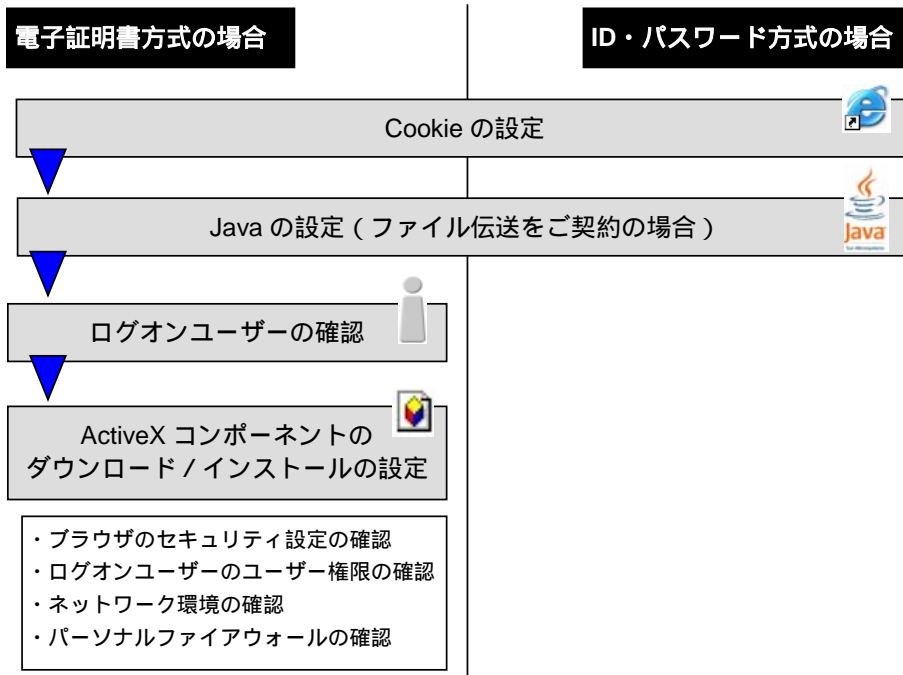
法人 IB サービスをご契約いただいたお客様に送付されるカードです。カードには、お客様の本人確認に利用する「利用者番号（ご契約先 ID）」と「確認用パスワード（ワンタイムパスワード）」が記載されています。

### 補足

「お客様カード」は、法人 IB サービスを利用する上で重要なカードです。不正に利用されないよう、管理者の方は厳重に管理するようお願いいたします。  
また、お客様カードを紛失された場合には、すみやかに当金庫へご連絡ください。

## 2.3 パソコンの設定をする

本サービスをご利用いただくには、以下の設定が必要になります。



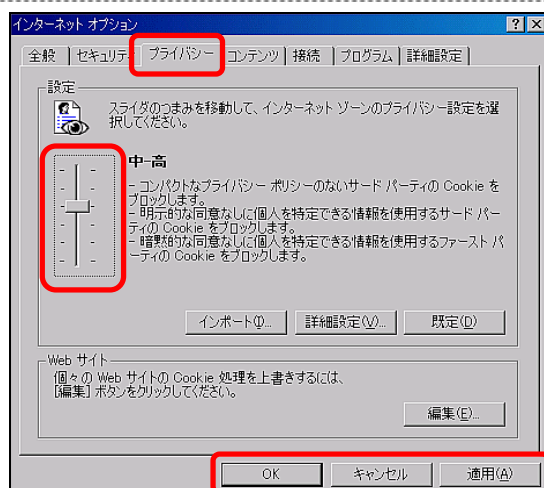
### (1) Cookie の設定を行う

ブラウザの Cookie について、受け入れを有効に設定する必要があります。  
ここでは、例として Internet Explorer 6.x (IE 6.x) の場合の手順を解説します。



ブラウザの「ツール」「インターネットオプション」をクリックします。

「インターネットオプション」ダイアログが表示されます。



「プライバシー」タブを選択し、「すべての Cookie をブロック」または「高」以外に設定されていることを確認します。

「すべての Cookie をブロック」または「高」に設定されている場合、正常に動作しません。スライダのつまみを移動して、設定を変更してください。

**適用**をクリックし、**OK**をクリックします。

設定を変更していない場合は、**OK**のみをクリックします。

設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

## (2) Java の設定を有効にする (ファイル伝送をご契約の場合)

ファイル伝送業務で Java アプレットを使用するため、ブラウザの Java の設定を有効にする必要があります。

ここでは、例として Internet Explorer 7.x (IE 7.x) の場合の手順を記載しています。

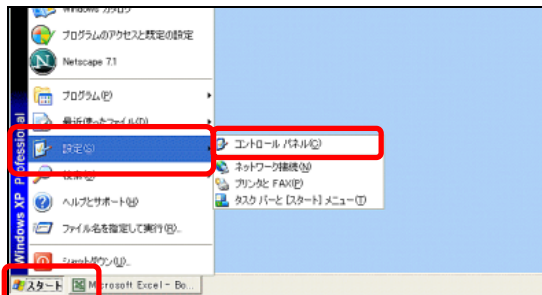
<Windows Vista、XP の通常表示の場合>



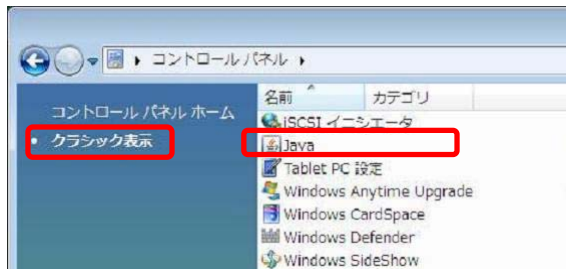
「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」が表示されます。

<Windows Vista、XP のクラシック表示、Windows2000 の場合>



Java がインストールされている場合



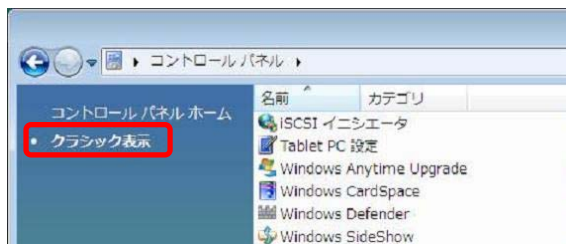
「クラシック表示」をクリックし、「Java」が表示されているかどうかを確認します。

「Java (Sun)」が表示されている場合は、Java のインストールが完了しています。この先の手順は不要です。

「Java (Sun)」が表示されていない場合は、手順に進んでください。

Windows2000 の場合には、「クラシック表示」はありませんので、「Java」が表示されているかどうかを確認してください。

Java がインストールされていない場合



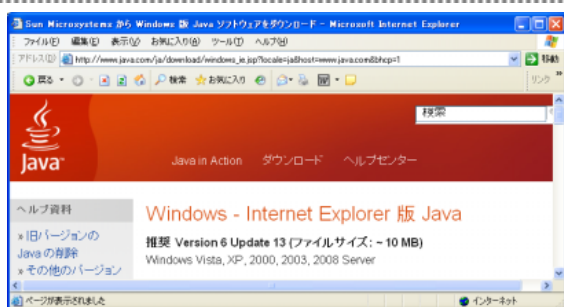
<http://www.java.com/ja/> にアクセスします。

「無料 Java のダウンロード」をクリックします。

ダウンロードのページが表示されます。



「Java ソフトウェアをダウンロード」のページが自動表示された後、「セキュリティの警告」ダイアログが表示されます。



「インストールする」をクリックします。

「Java セットアップ ようこそ」ダイアログが表示されます。



「同意する」をクリックします。

インストールが開始されます。インストールが終了すると、完了メッセージが表示されます。



「完了」をクリックします。



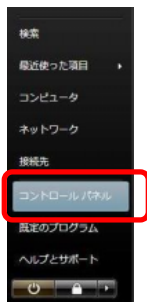


「Javaのバージョンの確認」をクリックします。



「Javaのバージョンを確認しました。」と表示されていることを確認します。

<Windows Vista の場合>



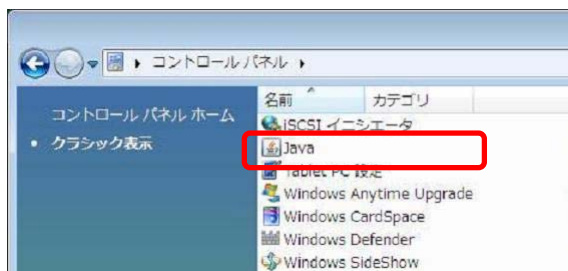
「スタート」をクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」が表示されます。

<Windows XP、2000 の場合>



Javaのアイコンが表示されていることを確認します。



### (3) 電子証明書方式の場合の設定を行う

電子証明書方式を選択された方は、ご利用になるパソコンについて、以下の設定を確認してください。

#### ログオンユーザーを確認する

電子証明書方式で法人 IB サービスをご利用になる場合、電子証明書の取得を行ったときと同じユーザー名で Windows にログオンする必要があります。

##### 補足

電子証明書の取得後に Windows のログオンユーザーを変更すると、電子証明書が使えなくなることがあります。  
その場合は、電子証明書の再発行が必要となります。  
管理者の電子証明書の再発行は、当金庫へご連絡ください。  
利用者の電子証明書の再発行は、管理者が行います。

##### 参照

利用者の電子証明書の再発行については、「5.4 (1) 利用者情報 (利用者の暗証番号の再設定、権限 / 利用者限度額など) を変更する」を参照

#### ログオンユーザーのユーザー権限を確認する

Windows ログオンユーザーのユーザー権限が、次のように設定されていることを確認してください。

OS	ユーザー権限
Windows 2000	PowerUser、Administrator
Windows XP	PowerUser、Administrator、コンピュータの管理者
Windows Vista	PowerUser、Administrator、管理者

##### 補足

上記のユーザー権限の設定は、電子証明書の取得時のみ必要な権限です。取得後は元の権限に戻しても構いません。

#### ネットワーク環境を確認する

会社などの社内 LAN において、ファイアウォールやプロキシを通じてインターネットに接続している場合、ファイアウォールやプロキシの設定によって ActiveX コンポーネントのダウンロードが制限されている場合があります。

詳しくは、ネットワーク管理者に確認してください。

#### パーソナルファイアウォールを確認する

OS やウイルス対策ソフトウェアなどに付属するパーソナルファイアウォール機能によって ActiveX コンポーネントのダウンロードが制限されている場合があります。

その場合は、パーソナルファイアウォール機能をいったん停止させる必要があります。

#### ActiveX コンポーネントのダウンロード、インストールの設定を行う

電子証明書の取得を行うには、ActiveX コンポーネントのダウンロードとインストールの設定が必要です。次の設定を確認してください。

- ・ ブラウザのセキュリティ設定を確認する  
ブラウザのセキュリティレベルを「中」に設定します。

##### 参照

後述の「ブラウザのセキュリティ設定の確認方法」を参照

## 信頼済みサイトへの URL 登録を行う

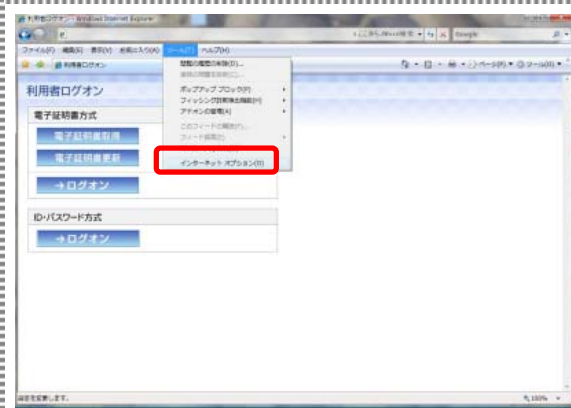
本手順は、Windows Vista の OS をご利用のお客様のみ実施する必要があります。

参照

後述の「 信頼済みサイトへの URL 登録方法」を参照

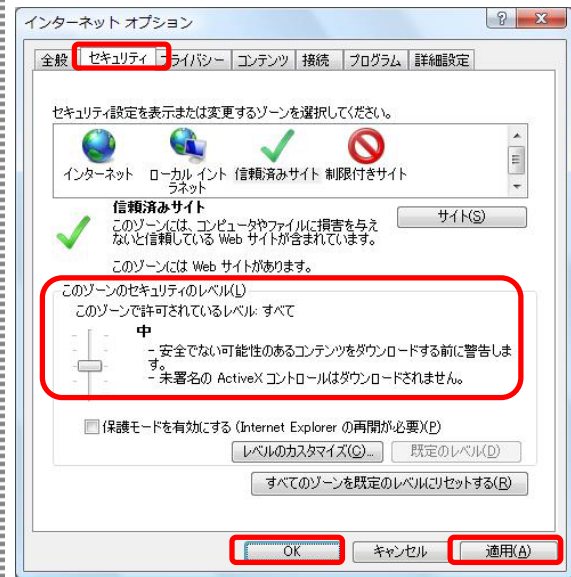
### ブラウザのセキュリティ設定の確認方法

ここでは、例として Internet Explorer 7.x (IE 7.x) の場合の手順を記載しています。



ブラウザの「ツール」 「インターネットオプション」をクリックします。

「インターネットオプション」画面が表示されます。



「セキュリティ」タブを選択します。

セキュリティレベルが「中」であることを確認します。

「中」以外に設定されている場合、スライダのつまみを移動して設定を変更してください。

**適用**をクリックし、**OK**をクリックします。

設定を変更していない場合は、**OK**のみクリックします。

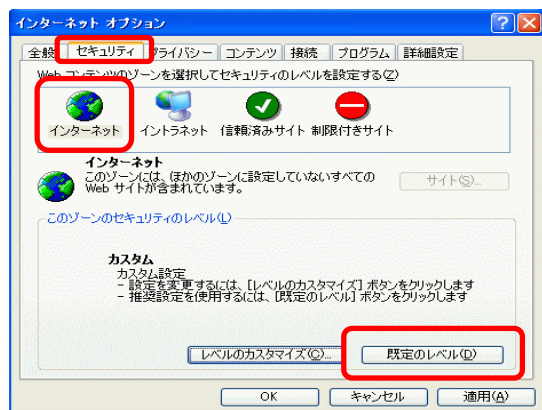
設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

ここでは、例として Internet Explorer 6.x (IE 6.x) の場合の手順を記載しています。



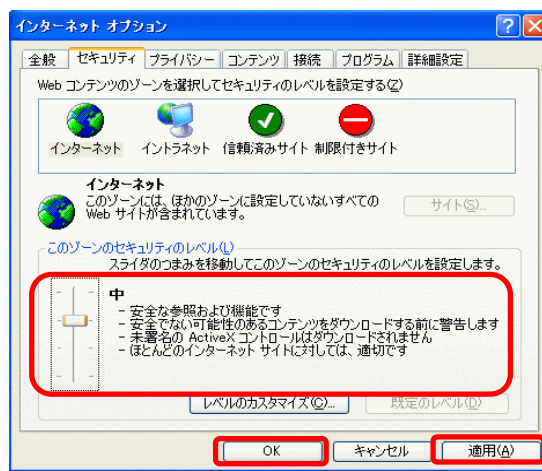
ブラウザの「ツール」 「インターネットオプション」をクリックします。

「インターネットオプション」画面が表示されます。



「セキュリティ」タブを選択し、「インターネット」 - 「規定のレベル」の順にクリックします。

カスタム設定を行っている場合は、後述の「カスタム設定を行っている場合」の操作が必要になります。



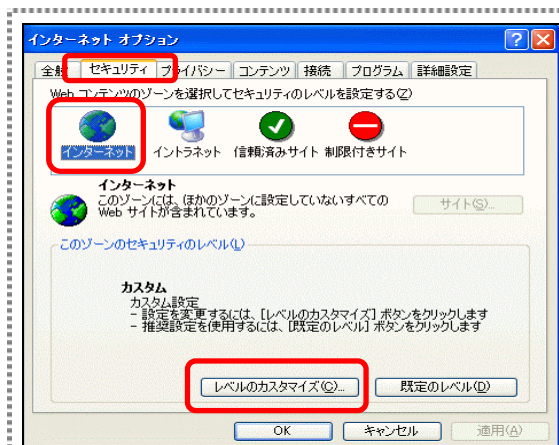
セキュリティレベルが「中」であることを確認します。

「中」以外に設定されている場合、スライダのつまみを移動して設定を変更してください。

**適用**をクリックし、**OK**をクリックします。

設定を変更していない場合は、**OK**のみクリックします。

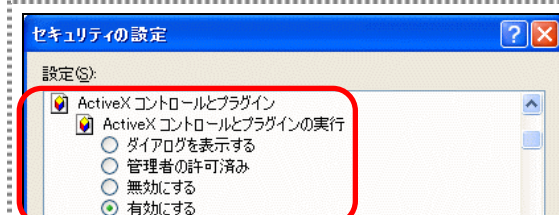
設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。



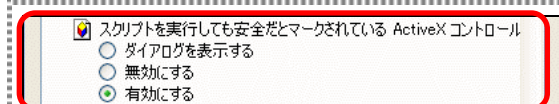
### カスタム設定を行っている場合

1. 「セキュリティ」タブをクリックし、「インターネット」 - 「レベルのカスタマイズ」の順にクリックします。

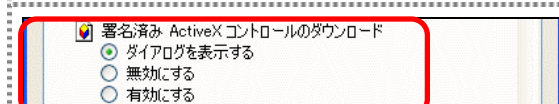
「セキュリティの設定」画面が表示されます。



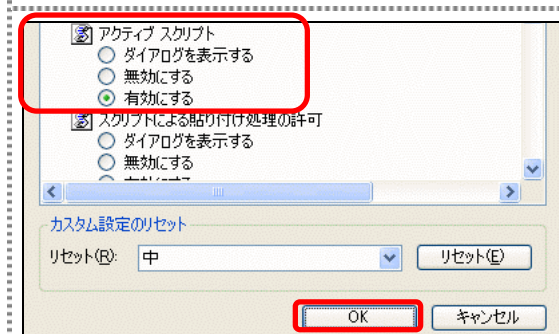
2. 「ActiveX コントロールとプラグイン」 - 「ActiveX コントロールとプラグインの実行」が、「有効にする」に設定されていることを確認します。



3. 「ActiveX コントロールとプラグイン」 - 「スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールの実行」が、「有効にする」に設定されていることを確認します。



4. 「ActiveX コントロールとプラグイン」 - 「署名済み ActiveX コントロールのダウンロード」が、「ダイアログを表示する」に設定されていることを確認します。



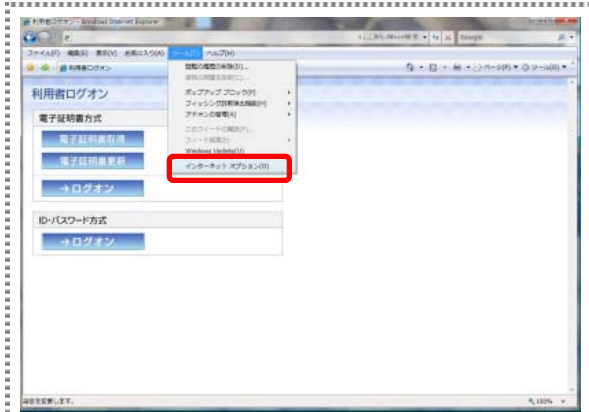
5. 「スクリプト」 - 「アクティブスクリプト」が、「有効にする」に設定されていることを確認し、**OK**をクリックします。

設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。

## 信頼済みサイトへの URL 登録方法

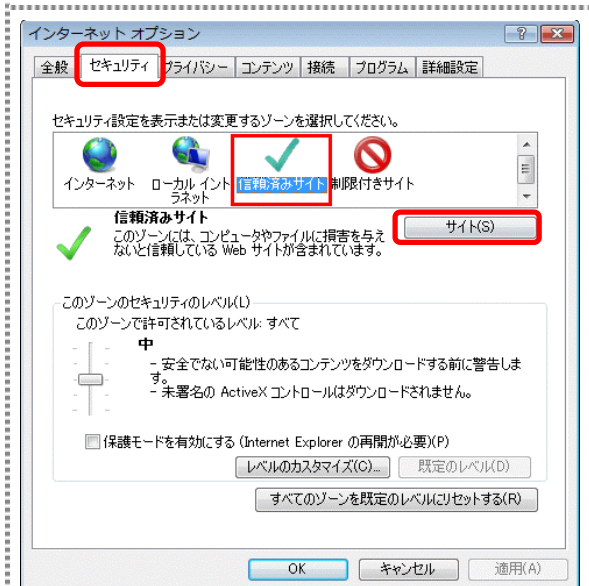
本手順は、Windows Vista をご利用のお客様のみ実施する必要があります。

ここでは、例として Internet Explorer 7.x (IE 7.x) の場合の手順を記載しています。



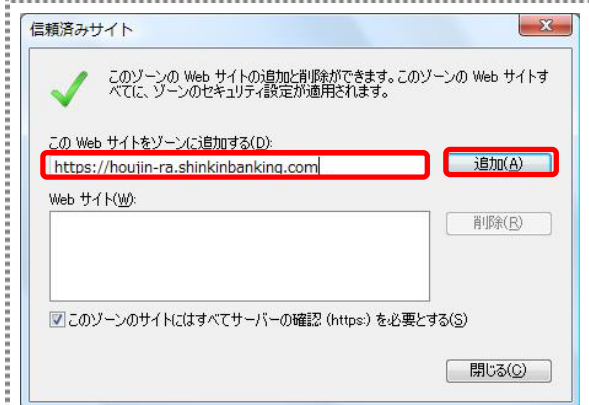
ブラウザの「ツール」 「インターネットオプション」をクリックします。

「インターネットオプション」画面が表示されます。



「セキュリティ」タブを選択し、「信頼済みサイト」-「サイト」の順にクリックします。

「信頼済みサイト」画面が表示されます。

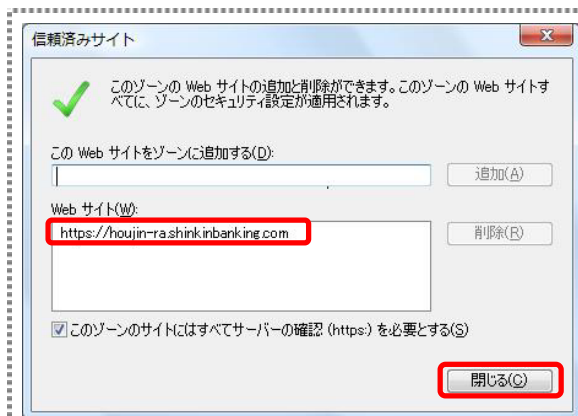


「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に以下の URL を追加します。

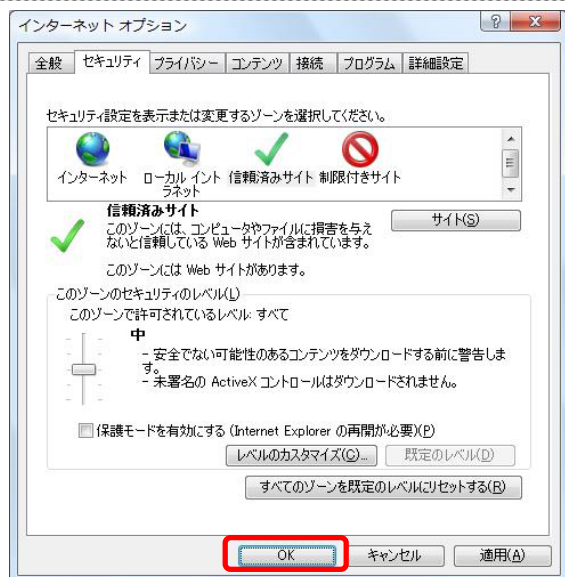
「<https://houjin-ra.shinkinbanking.com>」

**追加**をクリックします。

設定を取り止める場合は、**閉じる**をクリックします。



「Web サイト」欄に、入力したURLが追加されたことを確認し、**閉じる**をクリックします。



**OK**をクリックします。

設定を取り止める場合は、**キャンセル**をクリックします。